

ニュースクリップ News Clip

あ ぐ ひと しょう こう にん
商きない工らす人びと **ふくしま商・工・人**

- P2 ヒストリーインタビュー
- P3 県連会長あいさつ
- P4 青年部だより
- P5 女性部だより
- P6 いいものmekke
ヤマサ商店(只見町)
ほんものへのこだわり
- P8 元気印!!ズームアップ
- P10 Information 商工会だより
- P12 掲示板

「世界ラリー選手権」にチーフメカニックとして参加した経験を活かす自動車整備業モウルエンジニアリングの東海林哲郎さんにお伺いしました。

ヒストリーインタビュー

～お客様にいかに気持ちよく走ってもらえるか～
飯野町・モウルエンジニアリング

2012.9.20
Vol.358





～お客様にいかに気持よく走ってもらえるか～

「世界ラリー選手権」にチーフメカニックとして参加した経験を活かす自動車整備業モウルエンジニアリングの東海林哲郎さんにお伺いしました。

●事業紹介

弊社はモーターリゼーション華やかな頃、国内そして海外でのラリーサービスを仕事にしておりました。それが、モータースポーツ愛好者の要望もあり、一九八〇年(昭和五十五年)の一月にここ飯野町に創業致しました。

当時はラリー競技車の製作と会場でのサービスに明け暮れておりましたが、時代の流れで長男(達郎)次男(繁)が作業に参加するようになり三人で事業を行っております。

事業内容といたしましては、車検、一般整備、新車中古車の販売も行い、確かなお車をお客様にお届け致しております。当然、競技車の製作、旧車のレストア等も行っております。

モータースポーツのメカニックとしての参加は一九八七年から三菱自動車のアジアパシフィック選手権に参戦するようになってからチーフメカニックとして参加しました。同選手権の初代チャンピオンを篠塚健次郎を要して獲得することが出来ました。

また、一九九二年には日本人初のWRC(世界ラリー選手権)制覇を成し遂げることが

できました。

その後、アフリカでのサファリラリーへも幾度となく参加させていただき、非常によい経験を積むことができました。長男の達郎もスバルチームのメカニックとしてPWRCに参加。二〇〇五年にプロダクションカー世界ラリー選手権のチャンピオン獲得に貢献してよい経験を積むことができました。

次男の繁は、ラリーではなくレースのほうでスーパー耐久全日本選手権にメカニックとして参加させていただき、二〇〇一年〜二〇〇二年、二〇〇一年と三度のシリーズチャンピオン獲得に貢献。普段では経験することができない素晴らしいものを体験してきました。

現在では、一般整備はもちろん、私が培ってきたものを息子たちが引き継ぎモータースポーツをはじめ、すべての作業に今まで経験したことを糧に頑張ってもらいたいと思っております。

●今後の事業展開

昔と違って自動車の修理屋さんでなくなつて部品交換の作業員のなものになってきていると思われることがあります。修

理屋精神を忘れることなくあそこに行けば何とかしてくれよと言われるような自動車屋さんでありたいと思っております。レースと同じで「早く確実に」ということは今までの経験で身についております。「ドライバーにいかに気持ちよく走ってもらえるか」を心がけて仕事に取り組んでいきたいと思

います。これからは息子たちにだんだんと事業を任せて息子たちの目線で事業を行ってもらい、私はそろそろ裏方として仕事をやっていこうと思っております。

お車に関する質問等がありましたらお気軽にお問い合わせください。お待ちしております。

●商工会のメリット

商工会のメリットは、身近な相談ができる場所だと思っております。経営に対して相談するとの確に回答していただき、經理の面でも分からないところ、不明な点でもすべてにおいて即、返答してくれて場所が近くでもあり非常に助かっております。

息子も青年部の一員として若者同士のイベント、集会にと飛び回っており、仲間同士が一緒に仕事をするのでよい絆ができています。

最近では東京電力福島原子力発電所の事故での賠償請求でも御指導いただき、非常に助かりました。



企業概要(モウルエンジニアリング)

代表者名 東海林哲郎 e-mail mole3604@arion.ocn.ne.jp
住 所 福島市飯野町字境川7 営業時間 9:00 ~ 18:00
TEL/FAX 024-562-3604 休 日 日曜日
URL <http://www18.ocn.ne.jp/~mole2006/index.html>



轡田県連会長に就任後の抱負と 意気込みを聞く



◆新会長に就任しての抱負

原

発事故前の状態を前提に補助事業を求めめるなど、会員の支援を第一に掲げ、復旧・復興に努めたいと思います。そのためには、自分が先頭に立つて要望活動を続けることが必要だと思っています。私は現実主義者。時間のある限り、自分の目と耳で確かめたいという思いから、就任後、県内の全商工会を巡回してきました。特に甚大な被害を受けた地域の現状は予想を超えています。また、被害の少なかった地域でも、風評被害はまだまだ収

まらず事業経営に大きな影響を及ぼしています。各商工会からの要望、助言を踏まえ、県連として取り組んでいかなければならないことを検討し、今後の支援策としてと考えています。

◆東日本大震災からの復旧・復興に向けての県連としての支援策について

復

旧・復興に向けての支援策として、四本の柱を重点項目として掲げ、取り組んでいきたいと考えています。

第一は警戒区域等への緊急的な支援策です。

避難地区等の事業者の損害賠償について積極的に支援します。また、避難地区の解除等に伴う会員企業の帰還に向けた環境整備に向け、積極的に要望するとともに、帰還後の会員企業再起に向けたバックアップに努めていきたいと思えます。

第二は風評被害・除染等への対応です。

風評被害が収束しない

まま、事業再開をしてもコミュニケーションが再生するまでは事故前の売上げ実現には遠く及ばない状況が予測されます。これらの損害に対して賠償請求を強力に行つていかなければならないと考えています。また、風評被害払拭のために「ふくしまの安心・安全」のPRを積極的に進めていきたいと思えます。

除染対策としては、除染事業の地元事業者等への発注や、除染従事者の放射線管理の徹底、雇用の際の待遇の確保などを国・県に対し、積極的に要望していききたいと思えます。

第三は復興後の会員企業の支援策です。

現在は、復興特需によりそれなりに事業量が確保されているものの、復興特需が一段落した後の急激な景気の落ち込みが懸念されます。長期的な視点での需要の確保が必要であり、特に公共事業の大幅な確保など、その実現に向け積極的に要望していききたいと思えます。

第四は商工会による支援環境の充実です。

山積する問題に対応するためには、支援体制の充実が必須です。

広域連携の支援体制を強化し、支援環境の充実（職員の資質向上と最大限の活用）を図り、補助要綱等の見直し、さらには、中小企業経営力強化支援法に基づく支援機関とも連携を図るなど支援環境の充実に努めていきたいと思えます。

◆県内商工会役員に 向けてメッセージ

大

変な状況の中、商工会の存在意義があらためて問われています。

このような時こそ、商工会組織の総合経済団体としての神髄の見せ所だと思えます。

組織力、団結力を最大限に活用し、徹底した巡回訪問で会員のニーズを引き出し、提案型の支援につなげ、地域の復興と振興に貢献し、期待される商工会を目指してほしいと思えます。

県内商工業の一日でも早い復興に向け、一緒に頑張っていきたいと思います。

都道府県青連リーダー研修会 本県開催

例年東京都において開催されてきた都道府県青連リーダー研修会が、本年度は福島県開催となり、平成24年7月3日からの2日間、いわき市「スバリリゾートハワイアンズ」にて、全国から210名参加（うち福島県参加26名）のもと盛大に開催されました。

初日の研修会では、先進的事例として、昨年度全国商工会青年部連合会より部員増強実績数全国一位の表彰を受けた、山形県寒河江市商工会青年部（参考：<http://www.sagae-impulse.com/>）より1単会100名を超える部の組織づくりから人づくりまで、取り組みについての発表がありました。

また、グループワークでは、参加者を22のグループに分け、「これからの商工会青年部のあり方について」と題し、グループ毎のディスカッションを行いました。青年部員の定年制等、青年部が抱える問題について議論がなされました。

さらに2日目の視察型研修では、いわき地域沿岸部及び、久之浜町「浜風商店街」の視察が実施されました。バス5台に分乗した他県青連の方々へ、いわき・相双地区の青年部長が中心となり、東日本大震災以降の現状報告をバス内にて行いました。

浜風商店街では、商店街や久之浜町商工会の皆さんのご協力により、大変有意義な視察となりました。訪れた青年部員は、津波の被害記録を残した写真展を真剣に眺め、隣接する久之浜第一小学校の校庭を、元気いっぱい走り回る児童の姿を見ることで、本県の現状を肌で感じて頂いたことと思います。また、久之浜町商工会青年部が制作した「がんばっぺ!いわき」とプリントされた復興Tシャツを、訪れた青年部員が次々と購入され、一気に完売となる場面も見られました。



都道府県青連リーダー研修会 初日



視察した浜風商店街
(久之浜町商工会)



2日目視察型研修
(いわき市新舞子ハイツ)



義援金の贈呈を行う
竹井会長(山梨県青連)と山川会長

被災3県意見交換会の同日開催

リーダー研修会全日程終了後、山梨県、佐賀県青連の呼びかけにより、被災3県青連との合同意見交換会が開催されました。

山梨県青連竹井会長は、被災3県青連へそれぞれ義援金を手渡ししながら、「今、本当に必要とされる支援とは何なのか、教えてほしい」と問いかけ、各参加者は、それぞれの県や地域の実情に合わせた要望や考えを積極的に発言し、意見を交換していました。

今後も、他県青連との連携を強化し、風評被害の払拭等に向け、情報発信を行っていきます。

「感謝!」「希望!」「笑顔!」集めよう 商工会女性部の力!! 女性部主張発表東北北海道大会 in 青森大会

第12回東北六県・北海道商工会女性部主張発表ブロック大会が平成24年7月11日～12日、青森市「ホテル青森」にて開催され、発表者と県女性連役員等を含め34名が参加しました。

同大会では、本県からは伊達市商工会女性部 部長の齋藤光子さんが「女性部活動と地域振興・まちづくり～ボールから生まれる笑顔と輪 そして新たな出発～」をテーマに出場されました。残念ながら全国大会出場とはなりませんでした。地区で17年間継続しているバレーボール大会を事例にあげて発表しました。全ての段取りを女性部員が行い、地域活性が図られるよう参加費や商品受注の仕組みに工夫を凝らしながら、一方で、女性部らしさを忘れずに、ユーモアや優しさを交えて地域住民との交流も図っているというすばらしい内容でした。



主張発表者 齋藤光子
(伊達市 部長)



女性部員による“華麗なる角巻ファッションショー”の様子

その他の研修においては、津軽地吹雪会代表 角田周氏による「地域資源を活用した観光振興」と題した講演があり併せて、明治から昭和初期にかけて東北地方の防寒着の一つであった角巻(かくまき)を現代風に高校生がデザインしたものを、女性部員が着用して“角巻ファッションショー”が行われました。

翌12日は、青森県内の観光PRと青森県女性部員の「郷土めぐりツアー」の活動報告が行われました。



講師 角田周氏
(津軽地吹雪会代表)





絶景が見られたはずなのに・・・その時の水害のすさまじさを物語る。



商品へのこだわり

販売されている原料は可能な限り、奥会津産のものを使用し、味が変わってしまうので、大量生産はしない。手作りをモットーに地元産にこだわって、次々と新しい商品を生み出している。

こだわり3箇条

- こだわること
- 温もりのある商品であること



東日本大震災 復興応援プロジェクト版

水の郷只見町、手つかずの自然が多く残るこの町にも風評の被害が、そして追い打ちをかけるように、昨年7月「新潟・福島豪雨災害」と災害が続く中、奥会津の恵みと人のぬくもりを守るため魅力あふれる商品を開発すべく日々勤しんでいるお店を紹介します。

南会津郡只見町

会津八十里越 夢街道 手造り屋ヤマサ ヤマサ商店



国道289号線沿いにある店舗。本店の直売所の少し先にそば処があります。本店の直売所は、水害で床下浸水の被害を受けました。町へ出る道路も寸断されたため、車があるところまで歩いて納品に出かけていました。

手造り屋ヤマサ ヤマサ商店 南会津郡只見町大字叶津字入叶津30
TEL 0241(82)3401 FAX 0241(82)2781
 E-mail info@yumekaidou.jp HP <http://www.yumekaidou.jp/>
☎ 0120-82-3401

★元気があちゃんのブログでは日々の只見・会津を紹介しています。是非のぞいてみて下さい。

営業時間
 ●直売所 8:30~17:00 ●そば処八十里庵 昼のみ営業
 ※八十里庵は雪が降ったら店じまい雪解けまでお待ちください。



四季おりおりの素朴なぬくもりを提供

手造りの旨いもん製造・販売と、峠のそば屋「八十里庵」を営む「ヤマサ商店」。

店主の頑固おやじこと佐藤さんを筆頭に営業担当の元気かあちゃん（奥様）と三人の従業員でお店を切り盛りしている。元は、佐藤さんのお父様が山菜・きこの加工業を経営、そのお店を引き継いだ佐藤さんは、器用さを活かし、地場の産品で、ゆべしや、野草飴などの製造を始めました。その後、趣味がこうじてそば屋を開店。その味と景色に魅せられた人々が、県内外から多数訪れていました。

しかし、震災後、風評で観光客が激減、そして追い打ちをかけるように「新潟・福島豪雨災害」、「もう閉店するしか道はないのか・・・」とさえ思ったこともあるといいます。

でも、ここであきらめては「今までやってきたこと、ずっと一緒に生きてきた大好きなこの場所の全てが終わってしまう。自分ができる何かをやらなければ」と、県外への物産展などへも出店し、風評被害撲滅と奥会津に残る食文化を提供し続けています。

夢を追い続けて・・・

やってみたいこと、作りたいものがつきないという佐藤さんのことを人は「**夢追人**」と呼んでいます。それを支える「**元気かあちゃん**」。「元気ががんばれば地域の元気にもつながっていく」と常に前向きなお二人が今後、何を考案していくのか楽しみです。



1年たっても復旧がすすまない。お店へ向かう途中の風景、本来ならば雄大な山、水が豊富に流れる川、

ヤマサの手造り旨いもん商品

お宝ゆべし(くるみ・黒米・じゅうねん)・・・	5本入り	580円
そば あられ		420円
ぼんせん(そば・玄米)・・・	8枚入り	420円
飴 玉	16コ入り	350円
<small>(はちみつ・笹入・またたび・どくだみ・が木)</small>		
味みそ(えごま・青唐辛子)・・・	1瓶(180g)	580円
青唐辛子巻	5本入り	420円
南蛮 一升漬	300g	1,050円
甘からちゃん	120g	420円
<small>(しいたけと青唐辛子のコラボ)</small>		

商品は、商店(直売所兼作業場)、そば処八十里庵のほか会津一円の直売所でも購入できます。また、全国発送も可能。



そば処「八十里庵」の店内
店内のものは、ほとんどが佐藤さんの手づくり

「八十里庵」の食品庫
おいしいメニューの食材はここでつくられます!!

「八十里庵」からの風景。とても癒されます。まさにスローライフとはこのこと・・・

池には鯉が多数いて、水が澄んでいれば店内からも見る事ができましたが、残念なことに昨年の豪雨災害から濁ったままになっています。元の風景に戻すため現在、佐藤さんが思案中。復旧後の風景が楽しみです。



おすすめの季まぐれセット 1000円

八十里庵の畑で採れた物をメニューにしていて季節によっていろいろな味が楽しめる。この日のメニューは手打ちそばをメインにズッキーニの煮びだしや、かぼちゃ、なすのえごまみそ和え、きゅうりとオクラのマヨネーズ和え(じゅうねん入り)など、その日、畑でとれたものをふんだんに使ったメニューで、どれも新鮮で素朴ながらぬくもりのあるふさとの味。すべておいしくいただきました。



そば処「八十里庵」では、おすすめの季まぐれセットのほかに、ざるそば(700円)、そばやきもち(200円)そばはっとう(300円)なども味わえます。

※季節によってメニューが変わります。

人気の「そばはっとう」もちもち感とそばの香りがあとを引きまします。

ヤマサのそば

手造りであること

地場の食材に



作業場で「ゆべし」を作っていました。作業はすべて手作業。

広域指導センターだより

ズムアツツ。



県内4地域の広域指導センターから、地域でがんばっている会員企業をご紹介します。
みなさんの経営のヒントになるお話もたくさんいただきました。
是非、ご感想を福島県商工会連合会までEメールにてお寄せ下さい。(f-wing@do-fukushima.or.jp)

県北

福島県商工会連合会

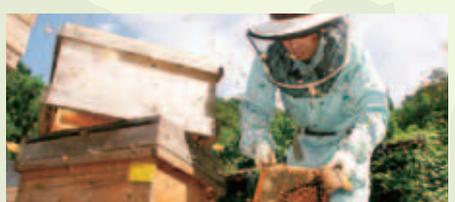
「すべては健康が基本！
そして、ありがとうの感謝の心を……」



株式会社渡辺養蜂場
代表 渡辺 佐吉氏
〒964-0313
二本松市小浜字鞆ノ内10-2
TEL 0243-55-2524
FAX 0243-55-3122
WEB <http://www.mitsubachi.net>
メール info@mitsubachi.net

■事業所紹介
当社は、長年、渡辺椎茸園として原木シイタケの生産販売をされていましたが、昭和天皇が崩御された頃から、消費者ニーズは外国から大量に輸入された安価なシイタケも加わり、品質だけでは太刀打ちできない状況に変わってきました。
ある日、渡辺さんが怪我をした時にハチミツを塗ってみるように勧められ、そしてすぐに治ってしまったことに魅力を感じ、すぐに3箱の巣箱を言い値で購入し、養蜂場をスタートしました。
当養蜂場で一番人気は「国産天然はちみつ(アカシヤ)」です。クセがなくさらりとした上品な風味で、現在多数のリピーターやファンがいらっしゃいますが、当初は販路拡大に苦戦している状況でした。そのような状況の中、商工会としては、「むらからまちから館」への出品支援に始まり、対面販売による説明が不可欠な万能クリーム「蜜蜂の油」を販売促進するための1週間催事出店の定期実施、全国連特産品情報誌マルシェ掲載による全国展開を支援することができました。

■事業所コメント
ミツバチは高い放射線量のところに近づかない本能を持っている。“薬”という漢字は、ミツバチが羽を広げ



て草や木から採ってきたハチミツなどを人間が太古から薬として利用してきたことを意味するものであり、これを原点として、私はミツバチから採れるものは、すべて人間が必要なものばかりであると実感しています。
今一押しは、プロポリスが豊富に含まれる「熟成天然アカシヤ巣蜜」自然のままのみつばちの巣に入ったはちみつです。貴重な上に濃厚で美味しいとお客様に大変喜ばれております。
二本松の里山のミツバチ達とともに“ありがとうの感謝の心を……”という気持ちを込めて、皆様の健康にお役にたてるよう努力して参ります。
お問い合わせいただいた方には「蜜蜂の油」サンプルを差し上げます。

県中・県南

中通り広域指導センター

「新天地での再スタート」



GOLF SUPPORT MAINTENANCE heaven
& ヘアサロンウイング
代表 下平 賀生氏
〒963-8061
郡山市富久山町福原字東18
TEL・FAX 024-933-8288

■支援のきっかけ
下平さんは美容業を中心に浪江町で約30年営業されていましたが、昨年の東日本大震災を受け、浪江町からの避難を余儀なくされました。今年初めに同氏の知人から県連中通りセンターに相談依頼があり、郡山市富久山町内を店舗移転先の候補としたことから、富久山町商工会も協力して事業再開に向けた支援を開始しました。

■支援の内容
美容業の他、ゴルフクラブ修理も行っていました。震災に伴う避難期間中に、被災者等への就労支援によりゴルフクラブメーカーの契約社員となり、同修理業の業務拡大に資する本格的な技術を習得されていました。美容業に関して、浪江町では多くの固定客がおりましたが、新天地ではゼロからの再開になることから、その修理技術を最大限に活かすため、ゴルフクラブ修理業の事業割合を拡大し、事業の両輪となるよう実現可能なプランを練り上げました。



併せて、震災復興関連施策(特別資金・復旧復興補助金)を活用し、移転再開に係る負担を極力減らすため支援しました。

■今後の計画等
この9月、郡山市富久山町・旧国道沿いの店舗において移転再開いたします。当初事業計画を達成できるよう新規顧客の開拓を進めることとなりますが、まずはこの地での人脈を築き上げ、確固たる基盤を創って頂きたいと考えています。



■支援企業からのコメント
様々な震災復興関連施策が出される中、知人や商工会が貴重な情報収集源となりました。避難生活を余儀なくされ、精神的な葛藤もありましたが、ゴルフクラブ修理業を拡大したいとの以前からの想いが、今回の事業再開へ踏み出すキツカケとなりました。新天地でも気兼ねなく集って頂けるような店づくりを行ってまいりますので、お近くにお越しの際は是非お立ち寄りください。

会津

会津広域指導センター

「ふくしま産業復興企業 立地補助金で生産と雇用を拡大」



有限会社共和電機製作所
代表取締役 須田 和良氏

〒969-3545
福島県河沼郡湯川村大字桜町字柳町149
TEL 0241-27-2177
FAX 0241-27-2198
<http://www.kyouwa-denki.sakura.ne.jp>

■五十嵐経営指導員「補助制度活用で地域活性化を期待」

共和電機製作所は、湯川村に本社を置くエネルギー関連機器などの部品メーカーです。最大の特徴は、社内で一貫生産体制を築いていること。試作、金型、加工の工程を内製化することで、取引先からの短納期・低価格要請にこたえています。当社は、福島原発事故後再生可能エネルギーが注目され、ソーラーパネルの取付金具の受注が一気に拡大しました。これを機に工場増設を検討していた須田社長から、「ふくしま産業復興企業立地補助金」を活用するため支援を求められました。補助制度の確認から始まり、県担当者への照会、申請書類の作成、申請時の同行説明まで全面的にお手伝いさせていただきました。須田社長は従業員の雇用確保を第一に考える経営者。事業拡大は無論のこと雇用拡大を通して地域経済へ効果が波及するように期待しています。

■須田社長「商工会は身近な相談相手」

五十嵐指導員からは着任以来、経営革新計画認定をはじめ継続的に経営支援を受けてきました。補助金申請の書類作成は私たち中小企業が苦手とする分野です。今回も時間がない中で精力的に補助金申請の支援を受け、無事に対象企業の指定を受けることができました。私は常々、地域や企業を熟知した商工会が最も身近な経営相談窓口として機能してほしいと考えています。私たちの支援要請に対して、実情に合ったきめ細かい対応をしてくれるのが、商工会の強みだと感謝しています。



浜通り

浜通り広域指導センター

「皆さんの協力で震災後 2週間で再開」



すずき食堂
代表 鈴木 良仁氏

〒979-2335
南相馬市鹿島区鹿島字御前ノ内35番地
TEL 0244-46-2390
営業時間: 11:00~19:00
定休日: 毎週日曜日

■手作りへのこだわり

当店は食堂を始めて40年。手作りにこだわり「おいしかったね」「また食べに行きたいね」と言ってもらえる店を目標にしております。

当店の看板メニューは、やわらかい肉の焼肉定食、食欲に応じて200g、300g、400gと注文できるとんかつ定食、ボリューム満点手作り味噌の味噌ラーメンです。その他にも、チャーハン、オムライス、かつ丼、そば、うどん、夏には冷やし中華、すべてにおいて店主の手作りです。食堂の他にも、仕出し、弁当、様々な用途に応じて作っています。

■東日本大震災・原発事故・事業再開

原発事故の影響で、南相馬市は避難指示、計画の避難、緊急時避難準備、圏外に区域が分断されました。当店は、圏外にも関わらず食材が全く入手できず、支援物資も届かない状況でしたが、何とかしたいという思いを強く持っていました。そんな時に取引先の肉店が再開すると聞き、商工会の支援で茨城から麺、山形から玉子を調達できました。野菜も開店している店を何件も探し、避難している親族の協力と沢山の皆さんに助けをもらい震災後2週間で開店できました。「こんな大変な時に店を開けて何をやってるん

だ」と怒られるのではないかと不安でした。

再開初日は2、3人の来店、明日からの不安がまたよぎりました。次の日は、開店と同時に沢山のお客様が来てくれました。搜索をしている自衛隊、消防団の方が大半でしたが「久しぶりに温かいものが食べれたよ」「おいしかった」「ありがとう」と言ってもらい、その言葉は1年以上たった今でも忘れることはありません。

南相馬市はまだまだ厳しい状況が続くと思いますが、少しでも皆さんの笑顔が見れるよう、美味しい物を沢山作っていきたく思います。ご来店お待ちしております。



Information

商工会だより

観光ウオークを切り口にした着地型観光の推進 愛と絆ありがとう 一〇〇万年ウオーク

下郷町商工会



下郷町商工会長の渡部勝男です。下郷町は会津若松市の南にあり、伝統的建造物群指定の大内宿、天然温泉

そこで、本商工会では従来から取り組んでいた着地型観光開発に改めて着手し、観光ウオークイベント「愛と絆ありがとう一〇〇万年ウオーク」イベント等を推進しています。

**地域住民の心からのおもてなしと
マイナスイオンシャワー**

掛け流しの宿泊施設が揃う湯野上温泉、そして、塔のへつり・中山風穴や観音沼地区等、そして、日光・鬼怒川観光等と直結させた甲子道路沿いの道の駅しもこう等により年間二百万人の入れ込み客数があります。

コース初めの「まほろばの里 白岩郷」は、多くの伝統文化が継承される農村地域で、河岸段丘に広がる田や畑は、日本の原風景を醸し出し、住民の方々が自慢の漬物や甘酒でももてなし提供をしてくれます。

また、東日本大震災による原発事故の風評被害により町基幹産業の一つである観光産業は極めて危機的状況に陥りました。

さらに、県立公園大川渓谷のパノラマ大地を進み、百万年の悠久の時を経て刻まれた奇岩の塔のへつりを楽しみます。そして、大高嶺バラ等の高山植物が見



**商工会員が一丸となって
常設コースづくりを進める**

地域住民がおもてなしに参加し、会員が一丸となってイベントを担う「十キロメートルの愛と絆」を担った常設コースが整備されました。この極上の観光コースを歩いてくださるのですが、私たちの願いであり、復興への近道と信じて前に進んでいきます。

「ここをこめて」ありがとう(感謝)を言わせてください。

お越しを心よりお待ちしております。また今後、九月十七日(祝日)と十月二十七日・二十八日のツーデーウオークと二回の開催が予定されております。ご関心のある方は商工会までお問い合わせください。

最後に、もう一つの宝を紹介させていただきます。

日本の原風景が残る「下野街道宿場町大内宿」です。

わらぶき屋根が連なる宿場風情は味わい深い景観を醸し出し、奥深い伝承文化は心を癒し、そして、魅了

この約十キロメートルの自然豊かで変化に富んだ大地をゆつくり自分のペースで、約四時間位かけて歩く観光ウオーク(ルーラルウオーク)は、心身ともにリフレッシュ出来て、そして健康に大変良いです。

また、この観光資源等とおもてなしの心を繋いだウオークによる体験観光は、「学べ、癒され、健康に良く、おいしい料理を楽しむ」文字通り三拍子揃った、理想の田舎観光ツアーであると確信しております。



Information

商工会だより

3・11からの再起を目指して 大熊町商工会



大熊町商工会長の蜂須賀禮子です。会津地区で開催した今年度総会において再任され二期目を務めることになりました。三

二から五百日以上が経過しましたが、まだ町の見直しも立たず、いつになったら町の復興・商店街の再生に取り組めるかわからない状況が続いています。一次避難から今日まで、県内各商工会をはじめ全国の皆様から温かいご支援・ご協力を賜りありがとうございました。お陰様で何とか落ち着いて避難生活を送れるようになり、改めて御礼申し上げます。

当会会員は北海道から九州まで全国に避難していますが、七十五%の会員は、県内にとどまり事業再開や今後の対応について思案を巡らせています。県内の避難先は、五〇%が浜通り、十五%が中通り、三十五%が会津地区となっております。再開事業所は、浜通り・中通りを中心に約百社が活動しております。しかしながら、いわき地区においては、事業基盤となる土地・建物等の取得が困難で、地元にとどまるとは事業環境が大きく変化し、戸惑う企業も多いと聞いております。このような状況の中で、商工会としてまとまった事業を実施することは困難ですが、個々の事業所の

事業再開や賠償請求の支援及び制度資金や各種助成の情報提供等で会員支援を実施しております。

組織を維持し復旧・復興を進めるためには、町民がまとまって永住できる土地の確保が重要と考えていますが、大熊町以外に求める場合は、受入自治体との調整・地方自治法の改正・土地の造成・除染・インフラ整備・教育・医療・福祉施設整備予算の確保など各種の制約や解決しなければならぬ問題が山積しております。

私は、国会の東電原発事故調査委員会の一員として被災者の立場から調査に加わり、今まで知ることのできなかった状況やたくさんの方々の声を伺いました。事故調で得た知見を今後の復旧・復興に生かせるよう各方面に働きかけ、一日も早く普通の生活を取り戻せるように頑張りたいと考えております。

共同店舗「おみせ屋さん」のオープン

仮設住宅の建設に伴い、入居者の生活利便性向上とコミュニティスペース確保のため中小企業基盤整備機構の仮設店舗事業を活用し、会津若松市松長近隣公園仮設住宅内に会員有志十三名による共同店舗「おみせ屋さん」をオープンしました。食料品や日用品を扱うコンビニスタイルの店を考えていましたが、酒類やタバコの販売も実施して欲しいとの要望があり、急遽合同会社を設立し、販売資格を取得しました。利用者が限定され、施設維持費や人件費を考えると採算がとれない運営ですが、県補

助金や支援事業を活用し、住民の要望をできる限り聞き入れた営業を実施しております。



共同店舗「おみせ屋さん」

ふるさとまつりの開催

三・一一後、避難町民が集えるイベントの開催を望む声が高まり、平成二十三年十一月会津若松市松長近隣公園仮設住宅の駐車場において避難後初の「大熊町ふるさとまつり」を開催しました。会員による出店、ボランティアによるサツマイモや豚汁の無料配布、カラオケ大会、ふるさとに届け大声大会、子供の遊具設置等により約二千名の参加者があり、避難後の再会を喜び、お互いの情報交換、昔話などで楽しいひとときを過ごしました。平成二十四年度は、前年度が好評だったことから会津といわきの二ヶ所で開催することになりました。



平成23年度「大熊町ふるさとまつり」

六月に実施した会津会場は、昨年と同じ場所で一部内容を変え、鳥羽一郎歌謡ショーやETキング・ミニコンサート、女性部による宝財踊り、支援物資の無料配布等を行い約三千名の参加者があり、大いに盛り上がりました。十月には、いわきで開催するため、今から準備を始めています。



平成24年度「大熊町ふるさとまつり in 会津」

原発事故の収束・廃炉までには四十〜五十年の歳月を要すと言われていました。また、中間貯蔵施設の建設も予定されています。大熊町住民の九十五%が住んでいた地域は、帰宅困難区域になります。国の除染がどのように進められるのか、町内のインフラ整備はいつから可能になるのか、町内の事業者が除染やインフラ整備にどれだけの関われるのか、現在避難地で事業を再開した業者が町に戻るときに国や県の支援を受けられるのか、明かになつてくるものは何もありません。復興予算は、避難地域以外でどんどん使われ、避難先から帰還できるようにした時、果たして残っているのかと不安材料ばかりですが、町の方針を見極めながら、あきらめることなく将来帰還すると言つ強い気持ちを持つて、同じ状況にある商工会と連携して商工業復興のため頑張つて行きたいと考えています。

全国の祭りが、ふくしまに集結!
THE FESTIVAL OF "FURUSATO" IN FUKUSHIMA

地域伝統芸能全国大会 福島大会

10/27(土) ▶ 28(日)



出展予定

飲食ブース	西会津町商工会青年部	西会津みそらーめん	物販ブース	網藤貴史(天栄村)	日本酒、ヤーコン加工品 他
	東白川郡広域連携	おらがこんにやく丼		寿楽園茶舗(飯坂町)	野草樹麗茶・抹茶入玄米茶 他
	只見町商工会青年部	只見マトンケバブバーガー		矢祭町商工会青年部	まるごとゼリー、絆ステッカー 他
	喜楽屋(会津美里町)	ホルモン焼き		きたかた商工会女性部	Tシャツ・ニシンの山椒漬け 他
	会津美里町商工会青年部	ライスコロッケ・やきとり		長沼商工会	ながぬまブランド商品 他
	会津坂下町商工会青年部	桜タコス・桜焼肉		只見町商工会	味噌、ゆべし、ドレッシング 他
	国見町商工会青年部	スパム焼そば		金子常市(昭和村)	加工品
	国見産品三つ星店会	サババーガー		企業組合十念しもごう(下郷町)	じゅうねんかりんとう 他
	大信商工会青年部	大信高原豚焼きそば		気まぐれ茶屋ちえこ(飯館村)	どぶろく、餅
	南会津町商工会青年部	ぶったまげ丼		佐久商店(飯坂町)	いか人参、ドライフルーツ、漬物
	三春町商工会青年部	三春焼そば			
	堀井留蔵(大東)	ドネルケバブ			
	濱津日出行(大東)	クレープ・シャーベット			

当日はイベントステージ等も開催されますので、ぜひご来場ください!

あなたも家族もまるごと守る! 頼れる補償の商工会の福祉共済

商工会の福祉共済

全国商工会会員福祉共済

「けが」の補償

満6歳～80歳*1

けがによる死亡・後遺障害、入院、手術、通院を補償します

「病気」の補償

満6歳～74歳*2

疾病による入院、手術等を補償します*



なっとく

福祉共済は月額**2,000円**～の手頃な掛金!

あんしん

年齢・性別・職種に関わりなく掛金が**一律!**

さらに

天災と先進医療も補償!!

*1.継続加入は満85歳まで *2.継続加入は満80歳まで ※「病気」の補償は「けが」の補償に加入されている方のみがお申込み頂けます。 ※プランによって掛金異なります。



News Clipは循環型社会の現実を目指して、環境に配慮した植物油インキと再生紙を使用しています。